



2010
(平成22年)

1 月
January

No.671 Contents 目次

新年のあいさつ.....	2
特集 ともに考えよう	
ユニバーサルデザイン.....	4
インフォメーション伊万里.....	8
みんなの広場.....	10
ほがらかページ.....	12
スポーツ.....	14
教育と文化.....	15
くらしのチャンネル.....	16
子ども話し方大会.....	20

今月のフォト

あけましておめでとうございます。
2010年・平成22年がスタートしました。おかげさまで昨年、伊万里市は市制55周年を迎えました。今月号の表紙は、『広報伊万里』を飾った55人の輝く笑顔で今年の干支『寅』を表してみました。今年も市民の皆さんの素晴らしい笑顔に会えますように！！

『人が元氣』

『産業が元氣』

『地域が元氣』な伊万里市づくり

あけましておめでとうございます。市民の皆様におかれましては、希望に満ちた新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、戦後から続いてきた日本の政治システムの一大転機となりました。国と地方の関係も、『地域主権』の考えのもと、これまで以上に地方が主体性をもち運営を行うことが求められています。

こうした大きな変革の流れのなかで、伊万里市のさらなる発展を展望し、市民の皆様がさらに安心して働き暮らすことができる都市づくり、環境づくりに取り組みました。特に、本市の重点施策として取り組んでいる伊万里湾開発については、臨海部の工業団地である伊万里団地の分譲が完了するとともに、この産業基盤として集中的に取り組んだ第4工業用水道については、当初の計画どおり給水を開始したところであり、対岸の七ツ島工業団地においても企業の立地が進むなど、新たな雇用の確保を図ることができました。

また、市制施行55周年記念事業の開催をはじめ、交通空白地域における田舎版いまりんバスの試験運行やカブトガニの館の整備、さらには、有田町との新しい連携としての定住自立圏構想への取り組みなど、さまざまな分野において、市民の皆様のご協力をいただき、多くの成果を収めることができました。

さらに、伊万里農林高等学校が、念願の全国高校野球選手権大会への出場を果たし、晴れわたる甲子園の夏空に伊万里の名を高らかにとどろかせ、その健闘ぶりは、私たち市民に大きな感動を与えてくれるなど、実り多い一年であったと思います。

さて、世界的な金融危機に端を発した景気の後退から、地域経済は依然として回復しておらず、市民生活も厳しい状況にあります。平成22年は、市民の皆様が暮らしの中で活力と安らぎを実感できるよう、各種政策を着実に実行していきたいと考えています。

地域の中核的病院として平成23年12月の開院をめざす新統合病院については、いよいよ建築工事に着手するほか、県西部地区4市5町によって進めてい



平成22年 新年のごあいさつ

伊万里市長 塚部 芳和

る広域ごみ処理施設の整備については、松浦町への設置に向け造成工事の準備を行うなど、安心できる暮らしのための施設の整備に取り組みます。井手口川ダムについては、本体のコンクリート打設が進み、いよいよその姿を現しつつありますので、大川町の洪水防止と上水道の供給開始に向け事業の進捗を図ります。

このほか、西九州自動車道や国道498号大坪バイパスをはじめ、伊万里港七ツ島地区において水深13メートル岸壁の整備が進められており、福岡都市圏や近隣都市はもとより、成長著しい東アジアとの交流促進が図られるものと大きな期待を寄せています。それぞれに重要な時期を迎えているこうした大型プロジェクトについては、関係機関等との緊密な連携のもと、一日も早い完成をめざし、事業の促進に努めてまいります。

また、これら大型事業の推進とともに、『焼物とフルーツと伊万里牛の里』として、伊万里ブランドの確立と伊万里の名声をさらに高める活動をはじめ、市民の皆様の暮らしに直結する福祉や教育の充実、農林水産業、商工業など、産業の振興に努め、『住みたいまち伊万里・行きたいまち伊万里』の実現に引き続き取り組んでまいります。

これからのまちづくりは、市民の皆様と行政との協働により進めていく必要があります。ともに知恵を出し合い、それぞれの立場で役割を積極的に担うことがますます重要になることから、現在、各地区で取り組んでいただいている『地域の元気づくり』のさらなる活性化を促進してまいります。

このような事業の積極的な展開により、これまで築き上げてきた礎をもとに、『人が元氣・産業が元氣・地域が元氣』な伊万里市づくりのため、気持ちも新たに市政運営に全力を傾注していく決意でありますので、市民の皆様のお一人層のご協力をお願いいたします。

この新しい年が、皆様にとりまして、明るく希望に満ちあふれた年となりますことをお祈り申し上げ、新年のごあいさつといたします。

特集

ともに考えよう ユニバーサルデザイン

～誰もが安全で快適に暮らすまち～



写真説明

先進校の嬉野高校生徒の講話や障害者・高齢者の疑似体験などで、UDへの理解を深めている伊万里中学校の生徒たち

私は、『広報伊万里』の点訳をはじめ、高齢者保健福祉や青少年育成などに関わるボランティア活動をしています。さまざまな活動での人との出会いの中で、UDに興味を持つようになりました。

皆さんがご存じのとおり、UDとは特定の人だけではなく、すべての人にとって安全で利用しやすい製品や生活環境などのことです。人はみな全く同じではありません。性別や人種、年齢、身長、身体的特徴、性格などそれぞれ固有のものを持っていて生きています。どのような人も、生活する上で公平に生きていく権利があります。誰もがその権利を行使できるデザインがUDではないかと思えます。

理解しようユニバーサルデザイン
すべての人が暮らしやすく

リポーターの目



『UD』を通した優しいまちづくり

市福祉課から市民の皆さんへ

少子高齢化社会の到来や国際化の進展など、日本は大きな転換期にさしかかっており、人々の価値観や生活様式もずいぶん変化しています。年齢や身体的状況、国籍などを問わず、すべての人が人格と個性を尊重され、いきいきと安全で豊かに暮らせる社会づくりが今求められています。国は『どこでも、誰でも、自由に、使いやすく』という考え方を踏まえた『ユニバーサルデザイン政策大綱』を平成17年に策定し、生活環境などの整備を推進しています。

市においても、誰もが住みたいまち伊万里をめざし、『地域福祉計画』の策定や『男女共同参画都市宣言』を行うなど、さまざまな人の立場に立った施策に取り組んでいます。最近では、多くの施設で身障者用駐車場やトイレなどが増え、歩道や通路も広くなるなど、多様な人が利用しやすい環境が整いつつあります。

市民の皆さんのちょっとした気配りも『UD』です。これからも、誰もが安全で快適に暮らせるまちづくりを進めるため、『UD』に対するご理解とご協力をお願いします。

※本文では、ユニバーサルデザインを『UD』と表記します

パソコン点訳などの活動に取り組む『麦の会』の代表・森日出子さん（立花町）が、『市民リポーター』として、『ユニバーサルデザイン』についてリポートしました。
身近にあるユニバーサルデザインの探索やさまざまな人との触れ合いなどを通して、改めてその重要性を実感されたようです。多くのボランティア活動に取り組む森さんの視点で捉えたユニバーサルデザインの現状や今後のあり方についてのリポートを紹介します。

市民リポーター・森日出子さんが『ユニバーサルデザイン』についてリポート

市民リポーター
森日出子さん



リポーターの目

探してみようユニバーサルデザイン

〜意識しないと気づかない〜

皆さんの身の回りには、一体どのようなUDがあるのでしようか。伊万里駅周辺を少し探索してみました。

伊万里駅南側のスーパーで

● 店内の展示

誰もが商品を手に取りやすいように、低い陳列棚が使われています。また、通路の幅を広く確保しており、カートを引いても無理なく通行できます。見通しが良く、買い物しやすいように工夫さ

誰に対しても
優しい店舗に



伊万里駅南側にある
スーパーマーケット
店長 堀 究さん

どなたにも快適に買い物していただくよう、日ごろから気をつけています。例えば、足の不自由な方のために車いすを常備しています。利用したいときには、インターホンで店員を呼び、補助を依頼することもできます。店舗内の通路も広く、無理なく往来していただけます。当店では、障害のある人を数名雇用していますし、福祉施設などからの職場体験にも協力させてもらっていますので、障害者の皆さんに対する店員の意識も高いのではないかと自負しています。今後も、人に優しい対応を心がけ、皆さんに愛される店舗をめざしたいと思います。



れています。

● さまざまな商品

缶ビールなどのアルコール飲料には、プルタブの横に点字で『おさけ』などと表示してあります。誤って飲まないように、大きな表示や点字に



①缶に表示された点字、②シヤンプーにある凹凸



よって注意を促しています。

また、シヤンプーの容器に凹凸がある商品があります。これは、リンスと区別するため。目の不自由な人だけでなく、洗髪時に目をつぶっていても間違えないように配慮されています。

● パーキングパーミット制度

(身障者用駐車場)

障害のある人や高齢者、妊産婦のほか、一時的な病気で歩行が困難と認められる人などが利用できる駐車場で、施設の入り口付近に設置されています。

※佐賀県が平成18年に初めて導入したこの制度は、全国的に広がっており、市内では61施設で利用できます

伊万里駅通りで

● 歩道

最近歩道が広くなつて安全になりました。舗装の色の違いで、歩行者と自転車との区別をしています。景観上のこともあり、弱視の方のためにははっきりした色を使った方がよいと思います。

● 自動販売機

ボタンが低い位置にある自動販売機が増えました。コインを入れる場所とおつりを受け取る場所が近いものもあり



パーキングパーミット制度の看板

ます。車いすを使用している人や子どもにも便利です。

興味を持つことが第一歩

このほかにも町中でたくさんUDを発見しました。さりげなく配慮してあるものも多く、普段から意識していないとなかなか気づかないものです。まずはUDへの興味を持つことが大切だと思います。

最近、使いやすい製品が増えたり歩道が広くなつたりと、人に優しい環境づくりが進んでいます。またまだ不便な面も残っています。費用などの問題もあり、すぐには解決できないことが多いとは思いますが、これからもUDを進めていく必要があると考えています。

また、ハード面だけでなく、ソフト面でのUDも大切だと思います。私たちにもできることが、たくさんあるのではないのでしょうか。

解説

UD誕生のきっかけは？

UDという言葉が誕生したのは1980年代。自らも車いすを使用していたアメリカの故ロナルド・メイヌ氏が提唱したものです。

当時盛んであったバリアフリーは、素晴らしい取り組みではあったものの、特別扱いされているようで好ましく思わない障害者もいました。メイヌ氏は、バリアフリーの工夫は障害のない人にとつても使いやすいものだから、もっとデザイン性を高め安価にできないかと考え、UDの概念を生み出しました。

バリアフリーとの違いは？

バリアフリーとは、高齢者や障害者などの特定の人々が社会生活をしていく上で障壁（バリア）となるものを除去しようという考え方です。これに対してUDとは、あらかじめすべての人にとつて安全で利用しやすいように、都市や生活環境、製品、サービスなどをデザインするという考え方です。

広めよう心のユニバーサルデザイン

あらゆる立場の人のために

人は時と場所によってさまざまな状態になります。普段は健康だと思っている人も、風邪をひけば体調が悪くなりますし、ケガをして松葉杖が必要になることもあります。メガネをなくしたり、両手に荷物を抱えたりするだけで、不自由な思いをします。高

齢になると、体力が落ちたり目が見えにくくなったりします。このように、誰もがいろいろな立場になりうることを認識し、UDの重要性を把握しておく必要があります。

伊万里が100人の村だったら

伊万里市の人口を100人とし



て換算すると、男性の割合は48人、女性は52人です。65歳以上の高齢者は25人、障害のある人は6人、妊婦は1人、外国人は1人です。(いずれもおおよその人数)

UDの考え方を広めるために大切なことは、社会には多様な立場の人々がそれぞれ個性を持って生活していることを知ることです。いろいろな立場の人の話を聞いてみました。お互いの立場を理解しましょう。

障

害は多種多様で、同じ障害でも一律ではありません。聴覚障害や内部障害など外見ではわかりにくい障害もあります。障害は誰にでも生じる身近なもので、身体障害の半数は18歳から64歳の間の病気や事故によるものです。

障害者の立場で

また、国民の約15人に1人はうつ病の症状を経験しています。障害による不自由さはあっても、市民の皆さんの理解や配慮があれば、地域での自立した生活が十分にできると思います。

外出は私の生きがい

インタビュ



横山 信一郎さん (二里町)

先日のウォークトウギャザーでは、参加した皆さんと一緒に障害者への理解を呼びかけました。最初は大きな声が出せなかったが、だんだんと恥ずかしがらずにアピールできたと思います。多くの方から温かい言葉をいただいた嬉しかったですね。

2年前から一人暮らしを始

めました。中心街まで出かけ、買い物などを楽しんでいきます。私のような車いす使用者は、ほんの少しの段差でもつらいものですが、最近道路の整備が進んできたように感じます。しかし、私たちが利用できる交通機関が少なく、不便だなと思うこともあります。

町中では、学生が声をかけたり、困ったときに手助けをしたりしてくれるようになります。大変嬉しく感じています。これからも、もっと気軽に外出できるように環境になることを強く願っています。

障害に対する理解を！

ウォークトウギャザー開催

12月5日から8日にかけて、県内各地で『ウォークトウギャザー』が開かれました。これは、障害者に対する理解を深めてもらおうと、県や障害者団体などが協力して行ったもので、伊万里市では、12月5日に開催。障害のある人やその理解者、支援者など約120人の市民が参加。伊万里駅から市民センターまで歩いて障害者への理解や自立への支援をアピールしました。沿道からは多くの方が、拍手をしたり温かい声をかけたりしていました。



→ 障害者への理解などを訴え、市街地を歩く参加者の皆さん

伊万里中学校では 思いやりの心を育てています

～『UD教育推進校』に指定～



UD製品を体験中

伊万里中学校では、総合学習においてUDの視点に立った教育に取り組んでいて、このたび県教育委員会からUD教育推進校に指定されました。

今年度も福祉コース21人の3年生が、UD製品の使いやすさの調査やアイデアの考案、障害者・高齢者の疑似体験など、さまざまな活動に積極的に取り組みました。

未来を担う生徒たちは、UD教育を通して、人には多様な個性があることを学び、相手を尊重する意識や思いやりの心を育てています。

不 慣れな場所に行くこと、地理や習慣が分からず不安になることがあります。ましてや海外旅行に行ったときは、言葉などによるコミュニケーションがうまくいかないことが多いものです。

このようなことから、伊万里市で暮らす外国人や海外からの観光客が、快適な生活やスムーズな行動ができるような環境を整える対策や気軽に声をかける意識などが必要だと思います。

外国人の立場で

12年前にイギリスから来日して以来、伊万里で英語を教える仕事をしています。日本人女性と結婚し、2歳の子と3人暮らしです。

最初は日本語がわからず、大変でした。ミルクティを作ろうとして、液体のヨーグルトを入れてしまったこともありました。



ケイン・ニコラス・アンドリュースさん (大坪町)

インタビュー
これから伊万里で

ります。そのころは、苦勞しながら、毎日ひらがなの練習をしていましたね。

ヨーロッパには、『デザイン・フォー・オール』という言葉があります。これは『すべての人のためのデザイン』という意味で、UDとよく似た考え方です。

伊万里には優しい人が多く、ずいぶん親切にしてもありました。今ではすっかり日本の生活や習慣にも慣れ、納豆なども食べられるようになりました。これからは大好きな伊万里で生活したいと思っています。

佐賀県生活ガイドリーフレット

佐賀県国際交流協会が作成した『佐賀県生活ガイドリーフレット』を、市役所で外国人新規登録するときに配られています。災害時の対応や緊急連絡先などを英語版・中国語版・韓国語版の3種類で紹介しており、便利だと思いました。

● 問合せ 市国際交流室 (☎27046)

妊 娠している女性は、平均して体重が8kgも増加すると言われています。身体的な負担が大きくなり、立つたり座ったりする何気ない動作などにもさまざまな制約を受け、ときには危険を伴います。

また、お腹の中にかげがえのない命を宿していることで、精神的な重圧がかかっているということも、皆さんが十分に理解しておくべきだと思います。

母親の立場で

4歳と2歳になる男の子の母親です。お腹の中には3人目がいいます。

体が素早く動かないので、外出時などに子どもたちが突然走り出したりするとハッとします。近くに安全で利用しやすい公園があればいいなと思っています。



徳永 理恵さん (大坪町)

インタビュー
周りの人の親切に感謝

今、一番大変なのは階段です。上るときには苦労しますし、下るときは前が見えにくいから怖いですね。

また、出産して間もない赤ちゃんを連れてに買い物に行くときには、寝かせて乗せるタイプのカートが、スパーなどに設置してあると非常にありがたいです。

お腹が大きいと、周りの人に親切にしていたくことが多くて本当に助かっています。元気な子が生まれてくれることを願っています。

妊婦わくわく教室

妊娠や出産などに関する精神的あるいは身体的な不安を軽くするために、『妊婦わくわく教室』が開かれています。これは、妊婦さん同士の仲間づくりの場にもなっているようです。(予約制です)

● 問合せ 市健康づくり課 (☎23916)



レポートを終えて

UDは、特定の人だけでなく、あらゆる人に対して優しい環境をつかっていきましょうという素晴らしい考え方だと思っています。今回のレポートを通して、さまざまな立場の人に対する理解を深めることが大事だと、改めて感じました。

最近では、積極的に外出する障害者の皆さんが増え、非常に良いことだと思っています。

UDによる環境づくりは自立支援につながります。まだまだ安全な所ばかりだとは言えませんが、どうしたら危険を減らすことができるかなど、ともに考えていく必要があると思います。

また、当たり前ですが、点字ブロックに自転車を留めたり、身障者用駐車場に対象者以外の方が自動車を駐車したりしないよう、マナーを守ることが大切ではないでしょうか。

誰もが歳を取ります。体力が落ちたりケガをしやすくなるのは避けられない現実です。市民一人ひとりが自分のことだとしてしっかり受け止め、『心のUD』の輪を広げていくことが重要だと思います。



市民リポーター 森 日出子

伊万里・有田地区統合病院(仮称)

地域住民の皆さんから信頼され、
地域医療の充実と健全な病院経営をめざします



■ 1階総合待合イメージ

伊万里・有田地区統合病院(仮称)は、現在、本年度事業として病院敷地の造成工事と建物の実施設計などを行っております。

新病院の開院時期については、これまで平成23年4月ごろとお知らせしていましたが、作業の遅れから平成23年12月ごろの開院予定となりました。また、整備に必要な事業費については、上下水道整備や国道附加車線工事などの周辺整備を含み、約64億5千万円を見込んでいます。

なお、この事業費には、地域医療の再生に向けた国庫交付金の対象となるよう申請し

ており、そのほか県より認められた起債(30年償還の長期借入金)として、病院事業債(新病院が負担)と出資債(市町が負担)を充てます。

このほか、長期借入れができない事業については、すでに市町間で合意している負担割合(伊万里市55%、有田町45%)で算定した市町負担金を充てることとなります。

今後は、できるだけ早く開院できるよう整備作業を急ぐとともに、建設や運営費の抑制を図り、開院後も健全な病院経営に努めていきます。

《スケジュール》

■ 病院敷地の造成工事期間

平成21年9月～平成22年3月

■ 建物の建築工事期間

平成22年6月

～平成23年10月

■ 開院予定時期

平成23年12月

■ 概算事業費

約64億5千万円

※下記の表では、「概算事業費の内訳(予定)」、「伊万里市の借入金返済見込み額」などをお知らせします

【概算事業費の内訳(予定)】

区分	事業費	
設計監理費	1億4,911万円	
建築工事費	47億7,100万円	
上下水道工事費など	1億752万円	
用地・造成費	3億6,594万円	
医療情報システム導入費	5,250万円	
医療機器購入費	8億3,790万円	
什器・備品購入費	5,985万円	
移転・移設費	医療機器移設費	5,250万円
	その他移設費	4,200万円
運営計画策定費	2,149万円	
合計	64億5,981万円	

【財源内訳(予定)】

区分	事業費	
伊万里市 55%	一般財源	2億4,057万円
	出資債	6億6,291万円
	病院事業債	9億9,467万円
計	18億9,815万円	
有田町 45%	一般財源	1億9,683万円
	出資債	5億4,251万円
	病院事業債	8億1,382万円
計	15億5,316万円	
新病院	病院事業債	18億850万円
国庫交付金(見込み)	12億	
合計	64億5,981万円	

※出資債および病院事業債は、長期借入金の中で、30年間にわたり返済していきます

詳しくは

▷伊万里・有田地区医療福祉組合事務局(☎462014)
▷伊万里市立市民病院(☎234121)

【伊万里市の借入金返済見込み額】

年度	年平均返済額	うち交付税措置分
平成24～28年度	9,659万円	4,539万円
平成29～53年度	7,200万円	3,384万円





市民リポーター

● 問合先
男女協働・まちづくり課

(☎23)2115

このコーナーでは、市民活動団体 市民ネットワーク『いまり』の会員の皆さんの目を通した、身近な気になるニュースを取り上げていきます。

リポーター紹介

今回の市民リポーターは、資源循環型社会をめざし、シニアの仲間と活動に取り組んでいる『いまり(菜の花)の会』です。



いまり(菜の花)の会
代表 脇山 正一さん

地域を菜の花色に

平成13年に地域のグラウンドゴルフ仲間が集まり、堤防や道沿いに菜の花の種まきを行う環境美化活動がこの会の始まりです。翌年、『伊万里はちがめプラン』と提携し、『シニアの菜の花プロジェクト事業』を策定。平成15年には『いまり(菜の花)の会』を設立しました。高齢者の社会参加を図りながら、

資源循環型社会をめざす市民活動団体として、『地域を菜の花色に!』を夢に第一歩を踏み出しました。

菜の花栽培の広がり

私たちの活動は、菜の花栽培を県内各地に広げるため、平成18年に市の21世紀市民ゆめづくり計画支援事業の採択を受け、『佐賀県菜の花プロジェクトネットワーク』を展開しています。環境杯グラウンドゴルフ大会を開催し、菜の花苗の配布活動を通して、現在では15団体と32個人、550アールで栽培される

までになり、菜の花栽培活動が『点』から『線』、『面』へと広がりをかせています。また、市内24の保育園へ菜の花苗を寄付し、栽培指導を行い、自分たちが育て



→菜種油の搾り出し工程

た菜種から安心して安全な100%手作りの菜種油を絞り出す作業を見学させたり、さらにはつま芋掘りを園児と一緒にを行い、菜種油でてんぷらにして食べてもらっています。

そして、家庭や事業所などから使用済みの廃食油を集め、BDF(バイオディーゼル燃料)を精製する研究なども行い、幼児期からの体験を通じた資源循環型の環境教育をしながら、地球にやさしい社会の実現をめざしています。会員の平均年齢72歳!シニアの夢のいくつかは何とか実現しそうです。『できること』

を『できるひと』が『すぐに行動する』をモットーに、私たちはこれらの活動を継続し、定着させることを課題として今後とも会員一同、楽しみながら活動していきたいと思っています。

● 問合先

『いまり(菜の花)の会』(☎23)0639

市長雑感

伊万里市長 塚部 芳和

和の心

新しい年を迎えると、また、気分も一新し、さあ今年はやるぞという希望に燃えるものです。市民の皆様にはすがすがしい新年をお迎えのことと存じ上げます。今年の干支は『寅』であります。寅といえば映画の『男はつらいよ』(監督 山田洋次/主演 渥美清)シリーズの主人公『フーテンの寅』を思い出します。下町の人情味溢れるキャラクターが愛され、国民的人気映画であります。

私も好きな映画であり、よく見ましたが、この映画を見て感じたことは人々の和やかな心や、ほのぼのとした人情を随所に垣間見る思いがあります。現代社会の殺伐とした時代に今こそ必要な人間愛がこの映画にはちりばめられています。

社会という人間関係の中で健全さを保つ秘訣は、人間愛を育む『和



の心』を持つということではないかと思えます。住民同志が仲良く手をつないで争いやもめごとを起こさない『住民の和』、地域住民のまとまりや力を合わせる『地域の和』、各種団体が役割を果たし団結をめざす『組織の和』といろいろとあります。『和をもって貴しとなす』という言葉もあるように、お一人お一人が和の心を心掛けていただくと、今年一年が穏やかに過ごせる思いがいたします。平等や調和、共存を重んじる日本人の『和の精神』が、今こそ必要ではないでしょうか。市民の皆様にとりまして、今年が良い年であることをご祈念申し上げます。





みんなの広場

↓山代町の鳴石バス停で行われた運行開始式でテープカットをする関係者



新 交通空白地域での移動手段を確保
新たな路線バス試験運行中

市では、バスや鉄道などの公共交通機関のない地域で路線バスの試験運行を始めました。これは、自動車を運転しない高齢者や障害者などに対し、通院や買い物など日常生活での利便性を高めるために開始したもので、市域を北部(黒川、波多津)、西部(二里、山代)、東部(南波多、大川、松浦)の3ブロックに分けて9路線で運行中。病院やスーパーなどがある各地区の中心部までを巡回しています。市民の皆さんのご利用をお願いします。



目的地までの移動が便利になったと喜ぶ乗客の皆さん



広い市域を走る新たな路線バス

大川内小学校で『餅つき大会』
大 川内っ子が心を米でつきました

大川内小学校で、総合学習授業『田んぼの学校』で収穫したもち米を使い、育友会と地域の人の協力により、収穫を祝う『餅つき大会』が行われました。この日、参加した児童110人は慣れない杵と臼に悪戦苦闘しながらも、おいしいお餅をつきあげ、日ごろお世話になった人たちや地区の一人暮らしの高齢者の皆さんへの元へ届けました。



12.6

↑日ごろの感謝を込めて、一生懸命お餅をベッタン、ベッタン。

↓生き生きとした表情で合唱する『いすの木合唱団』の皆さん



市内音楽グループが自慢の楽曲を披露
美 しい歌声と笑顔あふれる音楽祭

今年で18回目となる市民音楽祭が市民センターで開かれ、音楽を愛する市内の11団体195人が、日ごろの練習成果を披露しました。この日『伊万里市童謡歌集』の完成を祝い、各団体の代表者が『ふるさと』などの童謡5曲を合唱。訪れた約300人の観客も一緒に参加し、ステージと客席が一体となった美しい歌声が響きわたりました。

このコーナーでは、あなたの周りの身近な出来事や話題を待っています。市役所情報広報課広報係までご連絡ください。(☎234313広報係直通)

墨 大坪町古賀地区で伝統行事『頭わたし』 墨だらけの笑顔で今年の豊作を感謝

大坪町古賀地区で、氏神様『今岳大権現』の分霊の世話役(頭)を翌年の当番に引き継ぐ伝統行事『頭わたし』がありました。これは、今年の豊作に感謝し、翌年の長寿や健康を祈る祭りです。新しく決まった世話役の顔にはたつぷりと墨が塗られ、さい銭持ち、ほら貝吹きなどの役を決め、代々伝わる衣装を身にまとして地区内を巡行しました。



12.14

↑顔の墨は今年の世話役の証。お互いの顔を見合わせて大爆笑

↓植えた桜の木には家族の名前が入ったプレートが付けられました



11.29

家 伊万里市制施行 55 周年市民記念植樹祭 家族みんなで思いを込めた桜を植樹

市民記念植樹祭が黒川町の夢みさき公園で行われました。この日、参加した 200 組の家族約 600 人は、ソメイヨシノなど 4 種の桜の苗木 250 本を 1 畝の区域に、家族みんなで力を合わせて 1 本ずつ丁寧に植樹。参加者それぞれの願いや思いを込めて植樹された『特別な桜』たちが、今後大きく成長し、満開に咲きほこる日が待ち望まれます。

5 輝けイマリフェスタ点灯式 万個のイルミで輝く伊万里駅前

伊万里駅前広場で伊万里の『冬の風物詩』となっているイルミネーションの点灯式が行われました。これは市内企業約 300 社の協賛を得て、伊万里商工会議所青年部が実施。駅前街路樹のケヤキ約 50 本と駅前ロータリーのクスノ木に、今年は 5 万個の発光ダイオードを飾りつけて、青や白の光が煌めく幻想的な世界を演出しています。



11.21

↑イルミネーションは 2 月 14 日まで (点灯時間:午後 6 時~11 時)

↓境内の演舞場に陣取った『攻め手』が場外の『守り手』を挑発



12.11

師 五穀豊穡と無病息災を祈る『取り追う祭り』 走の夜空に舞い上がる火の粉

今年 3 月、文化庁の記録作成等の措置を講ずべき無形民俗文化財に選ばれた『取り追う祭り』が二里町大里の神原八幡宮で行われました。これは燃えさかる松明の火煙の中、氏が神へのお供え物の『御供さん』といわれるにぎり飯を奪い合う珍しい祭り。火の粉と威勢のいい掛け声が飛び交う激しい攻防を目の前に、多くの見物客が沸きました。



熊川タカヨさん（南波多町水留）がめでたく百歳の誕生日を迎えられ、12月8日に塚部市長から109番目となる百寿メダルが贈られました。

熊川タカヨさん
南波多町水留

この日、タカヨさんが入所しているケアポート楽寿園に三男の嫁の熊川アイコさんが駆けつけ、他の入所者の方々とともにタカヨさんの百寿を盛大に祝いました。

タカヨさんは、足が不自由で車いすを使用し、耳が遠いほかは、いたって健康。子どもやひ孫たちからのお祝いの花束や入居者からの心のこもった歌のプレゼントをもらって、穏やかな笑顔を見せられました。長年、農業の仕事をしてきたタカヨさんの長生きの秘訣は、おおらかな性格。市長から百寿メダルを首にかけてもらうと大事そうにメダルを手でなでられていました。

百寿メダル贈呈

いつまでも
お元気で



四季の詩

里山に パワー貰ふて 去年今年
七草粥 作りつつ思ふ しみじみと
今をいとむ 齢となりぬ

瀬戸町

吉武

悦子

大川内町大川内山 副田 螺山



名村カップ2009
伊万里ジュニア駅伝



●期 日 12月6日(日)
●会 場 国見台陸上競技場
●参加数
ロードレースの部 189人
駅伝の部 男子29チーム
女子17チーム

男子ロードレース (2* ₀)			
順位	氏名	所属	タイム
①	石田 大志	牧島小学校	7:34
②	伊東 哉太	伊万里三香クラブ	7:41
③	高祖 勇	川副陸上	7:49

男子駅伝 市内の部 (10* ₀)		
順位	チーム名	タイム
①	伊万里三香クラブ	37:43
②	伊万里JAC	38:22
③	東山代 Jr 陸上クラブA	39:55

区間賞			
区 間	氏 名	所 属	タイム
1区 (2.0* ₀)	谷崎 瑠耶	北波多IRC	7:04
2区 (1.6* ₀)	多久島瑞希	東山代 Jr 陸上クラブA	5:47
3区 (1.6* ₀)	片岡 和貴	伊万里三香クラブ	5:53
4区 (1.6* ₀)	大坪桂一郎	川副陸上	5:55
5区 (1.6* ₀)	古賀 一希	伊万里三香クラブ	6:15
6区 (1.6* ₀)	松本 隆佑	伊万里三香クラブ	5:30

女子ロードレース (2* ₀)			
順位	氏名	所属	タイム
①	相良 祐希	牧島小学校	7:55
②	山口 伽耶	伊万里三香クラブ	8:14
③	佐藤 佳奈	伊万里三香クラブ	8:22

女子駅伝の部 (5.9* ₀)		
順位	チーム名	タイム
①	北波多IRC	23:49
②	川副陸上	23:56
③	江北ビッキーズA	24:25

区間賞			
区 間	氏 名	所 属	タイム
1区 (1.5* ₀)	上釜 未来	北波多IRC	5:41
2区 (1.1* ₀)	坂井 希美	川副陸上	4:25
3区 (1.1* ₀)	杉山 玲佳	大坪JVC A	4:22
4区 (1.1* ₀)	寺田 吏良	伊万里三香クラブ	4:28
5区 (1.1* ₀)	川崎 唯	川副陸上	4:11



ドクターズ・アイ

●問合先 市民病院 (☎234121)



インフルエンザの検査と診断

伊万里市立市民病院 内科 大井英生



新型インフルエンザが猛威を振り、私たちの生活に多大な影響を及ぼしています。今回は、病院で行われるインフルエンザ簡易検査についてご紹介します。

簡易検査だけでは・・・

発熱や咳、鼻水などの症状で、インフルエンザ感染の疑いがあるが、検査をしてもインフルエンザと診断されず、疑問に思われた人も多いのではないのでしょうか。

ある程度増加していなければ反応しない場合が多く、そのためウイルス量が少ない発症初期の段階ではさらに検出率は低くなります。

検出率低い『新型インフルエンザ』



現在、病院で行われているインフルエンザの簡易検査は、鼻汁を採取して検査キットで判定するものです。ただし、新型インフルエンザに関して言えば、現在使用されている検査キットは『季節性インフルエンザ』用の物なので、新型インフルエンザの検出率は4割〜7割と言われています。また、検出できる条件として、体内で、ウイルス量が

具体的には、発症後24時間以内では検出率が低いのですが、今年はその影響もあつてか、熱が出るとすぐに病院を受診する人が多く、そのためウイルスが検出され

ない事例も多く見られます。検査の結果が陰性（検出されない）というだけでは、インフルエンザの感染を否定することはできません。つまり、簡易検査の結果では反応が出たことによって『インフルエンザに罹ったこと』は証明できても、検査でウイルスが検出されなかったという理由で『インフルエンザに罹っていないこと』は証明できません。

感染拡大に注意を

新型インフルエンザについては、季節性のインフルエンザに比べ検出率自体がやや低いため、インフルエンザ感染の診断は簡易検査の結果だけでなく、急な高熱や関節痛などの症状も考慮して総合的に行われます。

インフルエンザは、手洗いやうがいなどの予防に努める事が一番大事ですが、もし、発熱症状がある場合は、常にインフルエンザの可能性を考え、安静にして外出を控えるなど、家族や職場・学校などで他の人への感染を拡大しないよう注意を払いましょう。

わが家の



ながお じゅん 永尾 淳くん (6歳 2か月)



★正明・奈保子さんの次男
★大坪町つつが丘

おかあさんからひとこへ



僕はサッカーが大好き♪ サッカー選手をめざして、仲のいいお兄ちゃんと一緒にサッカークラブで頑張っています♡練習の後に食べる、お母さんの愛情いっぱいの手料理は世界一美味しいんだぞ♡

いつも家族を明るくしてくれる永尾家のアイドル・淳くん♡このまま素直でずっと成長していつか下さいね♡



た く し ま さ ほ こ
多 久 島 佐 保 子 さん
(24歳)



★二里町川東
★かに座・O型

★勤務先は カトリック幼稚園に勤務して4年目になります♪幼いころからの夢であった幼稚園教師☆日々、子どもたちの成長は驚きの連続です!!園児一人ひとりとしっかりと目をあわせて見ていきたいですね★
★好きな食べ物 は とんこつラーメンとチヨコレートパフェが大好きです(^^)
★休日は 福岡や佐世保へシヨッピングに出かけます♪
★すみれ組の皆さんへ 他人を思いやり、やさしい心をもった男の子、女の子になつてくださいね♡毎日、ニコニコ元気を忘れずに(^^)



浦ノ崎駅前を一齐にスタートする1区の選手たち

市内13地区の代表選手たちが、12区間60・3キロで健脚を競う『第56回伊万里市内一周駅伝競走大会』が、11月29日に行われました。

大会は、序盤より混戦模様となりましたが、最後まで安定した走りでした。見事2連覇を飾りました。

この日は、4区間で区間新記録が誕生するなど、各選手たちが大健闘。42回目の出場となった多久島昇選手（立花町）の力走や、娘から父への親子たすきリレーもあり、沿道は大いに盛り上がりました。

立花町が見事2連覇！ 第56回市内一周駅伝競走大会

1月の町民スポーツ

- 1月1日(金)
- 牧島地区新春歩こう・走ろう会
午前8時開会 牧島地区内
 - 東山代町新春走ろう歩こう会
午前8時開会 東山代町内
- 1月2日(土)
- 大川内町新春走ろう会
午前8時開会 大川内町内
- 1月31日(日)
- 山代町子ども会卓球大会
午前8時30分開会 山代公民館
- 2月7日(日)
- 大川内町民卓球大会
午前8時開会 大川内小学校

1月の市民スポーツ

- 9日(土)、10日(日)
- 伊万里ニューイヤーズ杯
少年サッカー大会
午前9時開会 国見台陸上競技場ほか
- 10日(日)
- 新春古伊万里ロードレース大会
午前10時15分開始 駅前商店街
- 17日(日)、23日(土)
- 市小学生ミニバスケットボール大会
午前8時30分開会 国見台体育館ほか
- 31日(日)
- 市卓球選手権大会
午前9時開会 国見台体育館



←今大会でも区間新記録を達成した立花町8区の北村弘樹選手



→親子でたすきをつないだ牧島町4区の犬塚春花選手と5区の修次選手

大会成績

※敬称略、朱書きは区間新記録

総合順位	町名	タイム	区間賞	氏名	タイム
優勝	立花	3:32:06	1区(3.3k)	梶山康則(伊万里)	11:43
2位	東山代	3:34:40	2区(4.6k)	牧瀬光之(二里)	15:59
3位	黒川	3:35:01	3区(5.1k)	東島成良(立花)	17:15
4位	大坪	3:35:59	4区(1.9k)	金子真美(二里)	06:37
5位	山代	3:37:26	5区(6.0k)	草野 建(東山代)	20:34
6位	二里	3:39:23	6区(6.6k)	林崎 泰(黒川)	22:17
7位	波多津	3:44:18	7区(4.8k)	小松 壘(大坪)	17:40
8位	南波多	3:46:55	8区(7.8k)	北村弘樹(立花)	24:40
9位	松浦	3:47:14	9区(7.1k)	岩崎 瑛(大川内)	21:59
10位	大川	3:52:53	10区(5.6k)	山浦 晃(立花)	19:27
11位	伊万里	3:52:58	11区(4.9k)	三浦孝洋(立花)	17:41
12位	牧島	3:56:51	12区(2.6k)	辻 祐太(波多津)	08:12
13位	大川内	3:57:40	躍進賞	南波多(前大会より7分55秒短縮)	

第21回高等学校弓道奨励射会

期日 12月13日(日)
会場 国見台弓道場
参加者 7校(佐賀県6、長崎県1)
30チーム、90名

■市内選手の主な成績 ※敬称略

【男子団体】

3位 伊万里高校A
(黒髪佳希、下平佳史、前田修都)

【女子団体】

2位 伊万里高校C
(松本南帆、樋渡春香、小野聡子)

【男子個人】

1位 黒髪 佳希(伊万里高)
3位 平野 雄大(伊万里高)

【女子個人】

2位 古川みずき(伊万里高)



伊万里市男女協働参画懇話会 いまりプラザ
働きやすい職場をめざして

家事や子育てだけでなく、社会に出て働く女性が増えています。総務省の調査によると、昭和55年に614万世帯だった共働き家庭が、平成19年には1013万世帯に増加しており、今後も増え続けるものと思われまます。

一方で、妊娠や出産、子育てなどをきっかけに仕事を辞める女性も少なくありません。平成21年内閣府の調査によると、退職の理由は「勤務先や仕事の状況から働き続けるのが難しかったため」で

す。仕事を続けている女性についても、育児や介護などに関わるさまざまな形の援助が必要であるという声があがっています。

伊万里市の女性の就業率は51・36%です。国の率は45・47%や県の48・54%と比較すると高い状況にあります。（いずれも平成17年国勢調査）

このような中、市では昨年6月から病後児保育が始まりました。一時保育や子育てサポート制度など少しずつではありますが、子育て支援の



環境が整備されつつあります。男性も女性も、家族の急な病気や介護などで休暇を取りたいとき「休ませてほしい」と言いだせる、そんな職場を望んでいます。

ワーク・ライフ・バランスを進めるためには、職場の理解やさまざまな制度を利用できる環境づくりが大切です。自分にとって働きやすい環境が、まわりの人にとってもそうであるように、まず、職場内で気づいたことを話題にしてみませんか。そして、より良い『働き方』をみんなで考えてみましょう。何かが変わるかもしれません。

いま、つながろう！思いやりの心で
ハートフルフォーラムin敬徳高校 2009



→いつも相手の立場を考えてほしいと話す林田スマさん

人権の大切さを広く啓発しようとして、『ハートフルフォーラムin敬徳高校2009』が12月4日に開催されました。

これは、倫理指数日本一をめざし、心の教育に取り組んでいる敬徳高校の協力を得て実現したもので、大野城まどかぴあ館長の林田スマさんを

講師に迎えた人権講演会や、陶彩画家の草場一壽さんから3人によるトークライブがありました。

『ことばとこころ』と題した講演で、林田さんはアナウンサー時代の子育ての体験談などをユーモラスに紹介。「いったん口にした言葉は二度と消えない。相手の立場になって素敵な言葉を使ってほしい」と、参加した生徒や保護者、市民に優しく語りかけました。

郷土の文化財

伝統の祭りや行事①

霧寄神社の御供さん押し

く豊作に感謝し長寿や健康を祈る霜月まつり

御供さん押しは、毎年12月4日、山代町城の霧寄神社祭りで行われます。

祭りの前夜、新米を水につけます。祭りの朝、米を杵でついて団子状にします。これをヒトキと呼びます。



御供さんの入った杵を押し合い豊作を祈ります

供物は12人分と決まっております。約400年前の龍造寺隆信との戦の戦勝祈願の供物にちなむといわれています。

その後、御供さんの入った杵を押し合い、豊作を祈ります。

杵を押し合うのは、もとは、中の御供さんを激しく揺すり、御供さんに込められた豊作をもたらす神力を増そうとしたのだと思われまます。その御供さんを、氏子が食べることで、神力を、みなで分け合い、長寿や健康を祈るのです。

御供さんは白なますとともにも神前に供えられます。

霧寄神社祭りも稲の豊作に感謝する霜月まつりです。

お知らせ



知的障害者更生 相談所の巡回相談

日時 1月12日(火)

受付時間

午前10時～午後3時30分

会場 市民センター相談室

相談内容

①療育手帳に関する相談(再判定のみ)

②施設入所などに関する相談

③医療・年金・職業・生活などに
関する相談

※事前申し込みが必要です

対象者

18歳以上の知的障害者および

びその家族など

●申込・問合せ先

福祉係 (☎☎2156)

福祉課社会

母子・寡婦家庭への 修学資金等の貸付

母子・寡婦家庭で扶養する

子どもの高校、大学などへの

進学を支援するため、修学資

金や就学支度金の貸付を受け

付けます。申し込みについて

は、事前申請となり、母子と

もに面接が必要ですので、必

ず前もって問合せ先まで相談く

ださい。なお、他の奨学金な

どとの重複や、市税などに滞

納がある場合は、貸付を受け

ることはできません。

その他の資金についても随

子育て支援センターに 遊びにきませんか

子育てに関する悩みや相談を受け付けてい
ます。ひとりで悩まずにお気軽にご相談ください。

①わくわく広場(親子遊びの広場)(申込不要)

就園前の乳幼児とその保護者

※1月5日(火)からスタートします。出入
りは自由です。お気軽にお越しください。

日時 毎週月・火・木・金曜日 開催
午前10時～午後3時

②お誕生会(要申込)

1月生まれの乳幼児とその保護者

日時 1月20日(水)
午前11時～11時45分

◆開催場所・申込・問合せ先

子育て支援センターぼっぼ
(☎☎5197)



男女共同参画都市宣言9周年記念

ひとひと女と男きらめきフォーラム



■日時 1月24日(日) 午後0時30分開場

■会場 市民センター・文化ホール

■講演 演題『僕が主夫します』

～競艇選手の妻をもって～

講師 日高邦博さん

※入場無料 手話通訳・託児サービスもあります

■問合せ先

男女協働・まちづくり課 (☎☎2115)

講師プロフィール

日高邦博さん(新潟県阿賀町出身)



妻は数々の輝かしい記録を持つ競艇選手の
日高逸子さん。月に20日以上も家を空けざ
るを得ない彼女に代わり、長女誕生を機に主
夫となる。さまざまな困難に直面しながらも、
主夫としての発見や感動を見つけた10年間
を、ユーモアを交えながら語ってまいります。

時受け付けていますのでご相談
ください。

●受付期間

▽修学資金・就学支度資金(平
成22年度入学者)

1月4日(月)～2月26日(金)

▽その他の資金 随時受付

●受付日時 市役所開庁日の
水曜日を除く午前10時から

午後3時まで

●申込・問合せ先 福祉課子育
て支援室 (☎☎2183)

ご利用ください 勤労者福利厚生資金

市では九州労働金庫と共同
で「勤労者福利厚生資金」貸付

制度を設けています。結婚資金
や教育資金、医療費などで資
金が必要な場合は、ぜひご利用
ください。

●貸付条件

市内在住の60歳未満の人で、

勤続年数が1年以上、世帯の

年間給与所得が150万円以上

600万円以下の人

※保証人、担保は不要(保証
機関の保証が得られる人)

●金利 年2.1%

※別途、保証料0.7%と

1.2%が必要です

●貸付額 150万円以内

●問合せ先 九州労働金庫伊
万里支店 (☎☎6111)

事業主の皆さん! あなたの会社の人材育成・人材確保・職業教育システムの構築に

ジョブ・カード制度がお手伝いします。

ジョブ・カード 制度とは?

- 正社員としての経験が少ない求職者を企業が一定期間雇用し、現場での職業訓練や座学を通じ、職業能力を高めることにより、正社員として安定的な雇用への移行を促進する制度です。
- ジョブ・カード制度を活用して、正社員を希望する求職者を雇用し、職業訓練を行う企業に対する支援(訓練に係る経費や訓練期間中の賃金の一部助成)があります。



鹿島商工会議所 鹿島ジョブ・カードサポートセンター
佐賀商工会議所 佐賀県地域ジョブ・カードセンター

鹿島市大字高津原4296-41 TEL・FAX0954-63-3511
佐賀市松原1-2-35 TEL0952-27-9870 FAX0952-25-0477

厚生労働省
ハローワーク
(独)雇用・能力開発機構

**二里公民館で
無料人権相談**

家庭内のもめごとや近隣とのトラブル、女性や子ども、高齢者への虐待、差別など、あらゆる人権問題について無料で相談に応じます。

●期日 1月20日(水)

午前10時～午後3時

●会場 二里公民館

●担当

人権擁護委員 金子幹夫さん

●問合せ 佐賀地方方法務局

伊万里支局 (☎②2492)

償却資産(固定資産税)申告のお願い

事業用の償却資産の所有者は、**2月1日(月)まで**に税務課固定資産税係へ申告書を提出してください。なお、国税(所得税)の確定申告とは異なりますので、混同しない

ようにお願いします。

償却資産とは、土地や家屋以外の事業用資産で、毎年1月1日現在で、会社や個人が事業(※)のために所有している構築物・機械・器具・備品などの資産です。

※農業、漁業、建設業、情報通信業、運輸業、卸・小売業、金融業、不動産業、飲食店、医療・福祉、サービス業など

●問合せ 税務課固定資産税係 (☎②2149)

伊万里えびす祭

新春恒例の『招福・伊万里えびす祭』が開催されます。宝船七福神パレードや、伊万里牛・活車エビが当たる福運券抽選会など、楽しいイベントがめじろ押しです。

●期日 1月10日(日)

《七福神パレード》

第7回「畑の中のレストラン」

- 開催日 1月21日(木) 午前10時～午後2時
- 内容 体験しよう!味噌&豆腐づくり(味噌1kg、または豆腐と大豆のお土産つき)

▷ランチタイム【どっちの料理ショー】いのしし汁と豚汁の食べくらべなど

●募集人数および場所

各20人(立花公民館)

※応募者多数の場合は抽選します

●参加費 1,000円(昼食代込み)

●申込期限 1月18日(月)

●申込・問合せ

農業振興課 (☎②2557)

(FAX)②2474)

メール: nougyoushinkou

@city.imari.lg.jp

水道の冬じたくはお済みですか?



- 水道管の凍結を防ぐには
水道管に保温チューブ、布、縄を巻いて、その上をビニールなどで保護してください。古くなったチューブなどは、取り替えてください。
- 管が凍って水が出ないとき
水道管にタオルか布をかぶせ、その上からぬるま湯をかけて解かしてください。
- 水道管が破裂したとき
元栓を閉めて、破裂した個所に布やテープを巻き付けた後で、市水道部または近くの市指定水道工事店までご連絡ください。
- 問合せ 水道部 (☎②5400)
- 指定工事店についての問合せ
伊万里市管工事協同組合 (☎②5333)

▽時間 午前11時15分～11時50分

▽コース

玉屋西口～いすい通り～仲町観音通り～本町名店街～駅通商店街～本町名店街

《抽選会》

①伊万里で買うBUY!

がBUYさがん運動公開抽選会

▽時間 正午～

②福運券抽選会

▽時間

午後12時15分～午後3時

▽会場 ①・②ともに本町

名店街(旧親和銀行前広場)

※おでん(有料)、振舞酒も準備しています

※福運券(1枚500円)は、商

●店街の各店でお求めください

●問合せ 伊万里えびす祭実行委員会 (☎②7200)

始めませんか

●期日

2月2日(火)～26日(金)

の毎週火・金曜日(全8回)

●時間 午後7時～8時

●会場 市民センター

●参加料 1000円

(スポーツ傷害保険料を含む)

●定員 30人

●申込期限 1月22日(金)

●申込・問合せ 伊万里市武術太極拳連盟・小島

(☎090-9079-6077)

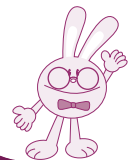
メガネ・補聴器 取扱店

明けておめでとうございます

本年もご愛顧よろしく申し上げます

是非 ご相談下さい!!

- 補聴器の調子がどうも悪いみたい。
- 最近ちょっと聴こえづらい。
- 聴力だけでも測ってみようかしら。



おかげさまで10周年

いつでも清潔な補聴器を!



補聴器専用メンテナンス機 設置

- 補聴器内部の湿気をこの機会ですべて真空にして強制で乾燥させることが出来ます。
- 補聴器の耳あかやマイクロホンに付着したホコリを吸引して掃除します。

GLASSES SHOP

メガネのマエダ

営業時間/午前10時～午後7時まで

〒848-0027 伊万里市立花町4023-2

TEL 0955-20-4141 FAX 0955-20-4142



新型インフルエンザワクチン接種費用の免除について

新型インフルエンザによる重症化を防ぐため、重症化する可能性の高い人を対象に、ワクチンの優先接種が行われています。

- **優先接種対象者**
1歳から高校3年生、妊娠中の人、基礎疾患のある人、1歳未満児等の保護者、65歳以上の人（1月以降に実施予定）
- **接種費用**
・1回目 3,600円
・2回目 2,550円（1回目と別の医療機関の場合は3,600円）
- **接種費用の免除について**
優先接種対象者で、市民税非課税世帯の人や生活保護世帯の人は、ワクチンの接種費用が免除されます。**接種を受けるときに、医療機関窓口に必要な証明書を提出してください。**
 - ① **市民税非課税世帯の人** → 課税証明書が必要です
交付窓口 税務課、各公民館（立花公民館を除く）（無料）
※後期高齢者限度額認定証、介護保険限度額認定証のコピーは、課税証明書の代わりになります
 - ② **生活保護世帯の人** → 生活保護証明書が必要です
交付窓口 福祉課
※かかりつけ医で接種する場合は、生活保護証明書は不要です
- **問合せ先** 健康づくり課（☎23916）

国際アマチュア陶芸展 伊万里 2010 作品募集

土の香り漂う焼き物の里『伊万里』から、広く世界のアマチュア陶芸家に呼びかけ『国際アマチュア陶芸展伊万里2010』を開催します。



昨年の鍋島大賞作品 『象嵌文扁壺』

- **作品受付期間**
2月1日（月）～26日（金）午前9時～午後5時
- **作品搬入先** 伊万里・有田焼伝統産業会館（大川内山）
- **出展料**
▷一般の部 1,000円
▷子どもの部（中学生以下） 無料
- **主な表彰**
▷一般の部
鍋島大賞（1人：副賞8万円）、優秀賞（1人：副賞3万円）、特別賞（2人：副賞2万円）
▷子どもの部
優秀賞（1人：記念品）、特別賞（2人：記念品）
- **募集要項請求先・問合せ先**
国際アマチュア陶芸展伊万里実行委員会
（商工観光課内 ☎232110）

ぼしゅつ

ふれあい（障害者）文化祭 作品展

- **作品展**
- **期間** 1月30日（土）～2月1日（月）
- **展示場所** 市民センター
- **展示内容** 絵画、手芸品、工芸品など
- **《辞典・コンサート》**
- **日時** 1月31日（日）



- **会場** 市民センター 午後0時30分開会
- **内容** 作品の表彰式、体験発表、ふれあいコンサート
- **問合せ先** 障害者生活支援センター（☎233512）
- **FAX** 29415

水道施設監視業務等受託者

- **業務内容・募集人員**
松浦簡易水道施設運転監視など 1人
- **委託期間**
4月1日～平成23年3月31日
※業務成績が優秀な場合は契約を更新することがあります
- **応募資格**
松浦町在住で、昭和25年4月2日から昭和35年4月1日までに生まれた人
- **応募方法** 市水道部に備え付けの業務受託者募集仕様書を読覧、了承のうえ、履歴書一通を提出してください
- **応募期間**
1月6日（水）～1月22日（金）
- **面接日（予定）**
1月31日（日）
- **申込・問合せ先** 水道部管理課（☎235400）



国も県も市も補助金申請は信頼と実績の当店へ

お電話お待ちしております ニマルのヨイパバ TEL 0955-20-4188

お客様に合った商品をお選び下さい **展示有**

オール電化

- **万が一修理の時**
- **部品代が無料となる**
- **8年間保守もご用意**

設置していない家=電気を買っている家 **展示有**

太陽光発電システム

設置している家=電気を買う両方行っています **電気を売る**
只今4kwの場合、28万円の国の補助金有

音も風も臭いもしない新体験 **展示有**

床暖房 遠赤外式

リモコンで、一日中部屋が足元が暖かい。今、最も快適で、理想的な暖房設備です。

お問い合わせは伊万里のホームドクター **(株) エコライフ・ニブ** 伊万里市二里公民館横

1月の行事

市民センター ☎②3911

24日(日) 午後1時開演

女と男 きらめきフォーラム

31日(日) 午後0時30分開演

平成21年度伊万里市ふれあい文化祭・コンサート・バザー

市民会館 ☎②7105

10日(日) 午後2時開演

平成22年度 成人式

市民図書館 ☎③4646

★子ども上映会(図書館ホール)

『ピーター・パン』(75分)

10日(日) 午後2時30分~3時45分

★新春かるた会(主催:図書館フレンズいまり)

17日(日) 午前10時~正午

(図書館ホール)

どなたでも参加できます

いろはかるた、観光かるた、百人一首など昔ながらの遊びで楽しみましょう

★一般上映会(図書館ホール)

『ブタがいた教室』(109分)

21日(木) 午後2時30分~午後4時20分

※催しものはすべて入場無料です

★1月の休館日

1~4日(年始休館) 11日、18日、25日、28日(館内整理休館日)

1月の市民相談

■会場: 市役所1階市民相談コーナー

■時間: 10時~15時 無料・秘密厳守

■問合先: 情報広報課 (☎③2136)

①法律相談第2・4回	13日・27日(弁護士)
②司法書士相談第1回	7日・2月4日(司法書士)
③暮らしの知恵相談第3回	21日(公証人)
④人権相談第1・3回	5日・19日
⑤消費生活相談毎週月~金	※午前10時~午後4時
⑥行政相談第3回	15日※午前9時~正午

※①・②・③は、市民サービス係まで予約してください

●年金相談(予約制) 会場: 1階面接室(市民ロビー前)

毎週金曜日 午前9時30分~午後3時

☎0955-72-5161

●健康相談 会場: 市民ロビー

第1火曜日 午後1時30分~午後3時30分

●身障者相談 会場: 1階面接室(市民ロビー前)

毎月第4月曜日 午前10時~午後3時



架空請求のはがきにご注意を!

最近、『財』国民生活相談支援センター』という団体名で、架空請求のはがきが届いたという相談が寄せられています。あたかも訴訟を起こされたかのような文面で、消費者の不安をあおり、問題解決の手助けをするから連絡するように、という内容です。このようなはがきが届いたら、対応策は①無視する、②絶対に差出人に連絡しない、③家族にも注意を呼びかけることです。なお、不安な場合は情報広報課市民サービス係まで持参ください。

家庭で
できる!



今月の省エネと 地球温暖化防止対策

■問合先

環境課生活環境係 (☎③2144)

こたつの設定温度は低めに

こたつは、主に腰から下を暖める暖房機器なので、上半身は寒くなりがち。カーディガンなどの衣服を1枚多めに着込むことが暖かさのポイントです。ストーブやエアコンなど他の暖房機器と併用するときは、こたつは控えめな温度設定にしましょう。こたつの温度を『強』から『中』に下げて、1日5時間使用した場合、

年間で **電気 48.95kWh** の省エネ、約 **1,080円** の節約、**二酸化炭素 22.2 kg** の削減につながります

■参考: 省エネルギーセンターのホームページ <http://www.eccj.or.jp/>

ニュータウン
国見
NEWTOWN KUNIMI

のこり **第4工区 11区画!!**

お急ぎください。他7区画もございます。

元気バスでニュータウン国見の暮らしがより便利に!!

全宅地日当たり最高!!

大安心の宅地

400 4区画
万円台

ニュータウン国見の『大安心の宅地』は山林を切り取った地盤の固い宅地で、分譲地全体の段差も小さくしっかりした大安心の宅地です。

好評分議中!!

随時受付中!!

■事業主/売主

建設業許可 佐賀県知事(特)15第446号 宅建業免許 佐賀県知事(特)1901号 (社)佐賀県宅地建物取引業協会 九州公正取引協議会加盟

(株)武藤開発

伊万里市東山代町長浜1385-1

<http://www2.saganet.ne.jp/mt-kaiha/> **今すぐ!!**

お問い合わせはお気軽に
☎(0955)23-5928

■販売協力

宅建業免許 佐賀県知事(特)2170号 (社)佐賀県宅地建物取引業協会
(有)プランティングファミリー
☎(0955)22-1464

武藤開発

検索



素直な思いを
自分の言葉で
力強く発表！

最優秀賞



『今を生きる』

大坪地区子ども会

秋武 美奈さん

(伊万里中3年)

優秀賞



『私と農業』

南波多町子ども会

前田 望さん

(南波多中3年)

優良賞



『食事ができる
ありがたさ』

伊万里町子ども会

山崎由里香さん

(啓成中3年)

優良賞



『犬と人間の共存』

立花地区子ども会

小野 詩織さん

(伊万里中3年)

優良賞



『大きな夢に
向かって』

東山代町子ども会

浦郷 和世さん

(国見中3年)

最優秀賞



『ひいおばあちゃん
からの贈り物』

立花地区子ども会

谷川 実優さん

(立花小6年)

優秀賞



『家族のきずな』

伊万里町子ども会

樋渡 隆登さん

(伊万里小6年)

優良賞



『その一言から』

南波多町子ども会

東 この未さん

(南波多小6年)

優良賞



『言いたいことが
言えない自分』

大川内町子ども会

青木 希さん

(大川内小6年)

優良賞



『兄弟げんかができた』

大坪地区子ども会

濱野 亜輝さん

(大坪小6年)

『美しい言葉と豊かな心を育てる青少年の集い』をスローガンに、第43回伊万里市子ども話し方大会が11月22日、伊万里公民館で開催されました。大会には各町の子ども会を代表して小学生16人、中学生14人が参加。家族や友人、クラブ活動などの身近な話から、自然や未来、社会問題までバラエティーに富んだ幅広いテーマについて、『素直な思いを自分の言葉で』力強く発表しました。なお、入賞結果は次のとおりです。



人のうごき

平成21年12月1日現在

●人口	58,256人	(-7)
●男	27,851人	(-2)
●女	30,405人	(-5)
●世帯	21,944世帯	(+18)
	()	は前月比

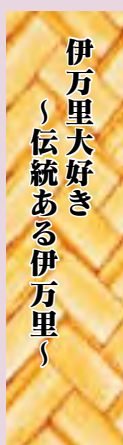
広報 伊万里 2010-1

- 発行日/平成22年1月1日
- 発行編集/伊万里市情報広報課広報係 (0955)23-4313 (ダイヤルイン)
- 〒848-8501 佐賀県伊万里市立花町 1355 番地 1
- 伊万里市のホームページ <http://www.city.imari.saga.jp/>
- 印刷/山口印刷株式会社

皆さん、あけましておめでとうございます。昨年も「広報伊万里」をご愛読いただきありがとうございます。去年の干支は丑。牧場の風景に似合うのんびりとした牛というよりも、新型インフルエンザの流行や政権交代などもあって、まるで闘牛をイメージするようなせわしない年でした。今年寅年。虎という、小さいころテレビで見ていた一休さんを思い出します。屏風の虎退治の話は有名ですね。何事にも虎のように威勢よくいきたいものですが、「慌てない、慌てない」と一休さんが言うように、周囲に流されることなく信念を持ってチャレンジする年としたいものですね。(年男の英)



編集室から



今月の 伊万里っ子しぐさ

